

## 運輸安全マネジメントに関する公表

平成29年1月  
中央交通バス株式会社

### 1 輸送の安全に関する基本方針

- (1) 輸送の安全は、我が社の根幹として社長以下全従業員が認識して実践する。
- (2) 輸送の安全に関する法令等を遵守し、安全、安心、確実な輸送を実践する。
- (3) 乗務員は、交通弱者（歩行者・自転車）を守る運転で社会貢献に努める。

### 2 平成28年度（平成28年10月～平成29年9月）輸送の安全に関する目標

- (1) 有責人身事故をゼロにする。
- (2) 有責物損事故を前年度件数より10パーセント減少させる。

### 3 平成27年度（平成27年10月～平成28年9月）輸送の安全に関する目標の達成状況

項目	目標	達成状況
有責人身事故	0（0）以下	1（0）
有責物損事故	8以下	9

注：有責人身事故の（）内は死亡・重傷事故で内数とする。

### 4 平成25年度～平成27年度（平成25年10月～平成28年9月）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
有責人身事故	0件（0）	1件（1）	1件（0）
車両故障	3件	0件	2件

注：有責人身事故の（）内は死亡・重傷事故で内数とする。

### 5 行政処分の公表

なし

### 6 安全管理規程

別途掲載

### 7 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

#### (1) 平成27年度実績

- 衝突被害低減ブレーキ装置・車両ふらつき警報装置・車両安定制御装置・車間距離警報装置を措置した。
- 新型車両に通信デジタルタコグラフ付車両を導入した。
- 既存の全車両にドライブレコーダーの搭載を行った。
- 既存の全車両に左側面確認用モニターの取付を行った。
- 全車両に、GPS機能付きIP無線を導入した。

- 第19回無事故無違反チャレンジコンテストに参加して、期間中に無事故・無違反であった5チームが金賞を受賞した。
- 毎月1回、社長以下の関係部署の担当責任者が出席して、整備会議と交通事故防止・安全会議を開催して、車両故障の絶無と交通事故防止に努めている。

(2) 平成28年度計画

- 平成28年度の新車導入についても、上記と同様の装置付き車両の導入を図る。
- 年2回の定期健康診断のほか、診断結果により該当する運転者に対しては、労災保険の二次健康診断を積極的に受診するように勧めるほか、平成28年度以降については60歳以上の運転者を対象とした脳ドッグを受診させる予定である。
- 平成28年度も、全国健康保険協会大阪支部から派遣の保健師・栄養士からの健康指導も取り入れる。

8 輸送の安全に関する情報の伝達体制その他の組織体制  
運行管理体制組織図・緊急時連絡体制については、別途掲載

9 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

- 八尾消防署員を招いて、運転者を対象に、火災通報訓練・初期消火訓練・避難訓練・救命救急訓練を実施した。
- 保険会社から講師を招いて、運転者及び運行管理者に、交通事故による損失、企業責任、危険予知などの交通事故防止に関する講習会を実施した。
- 比較的新しい運転者と路線バス運転者を対象に、岐阜県郡上市周辺において積雪道路の走行訓練及びチェーン装着訓練を実施した。
- 運転者を対象に、自動車事故対策機構において、法令に基づく初任・適齢診断のほか任意の適性診断（一般）を運転者22名に対して実施した。
- 毎月の交通安全の月間目標・必要に応じて交通安全に関する事項を営業所内に掲示して、運転者に対して啓発及び指導を行った。
- 平成28年度は、クレフィール湖東に委託して、運転者の運転技術の向上のための、制動訓練、危険回避訓練など運転者研修を実施する予定である。

10 輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

平成28年度について、年度の半期ごとをめぐり、内部監査を予定している。その結果については、担当者会議を開催し、不適切箇所の状況、是正方法を決定し、実行を徹底する。

11 安全統括管理者に係る情報

取締役八尾営業所長

以上